

## なんさん通り商店会 会員各位

今年は厳しい暑さが未だ続いているようです。気象庁では今年の猛暑は『異常気象』とすることが検討されているとか？ 大阪市でも実に7月～8月にかけて35℃以上の猛暑日がなんと30日近くもあったということや大阪府枚方市では7月27日には過去最高の39,8℃という暑さの記録が生まれました。台風もどんどん発生しておりこの9月にさらに大きな災害が発生しないことを祈るばかりです。

さて、なんさん通信の記事にもありますが、なんば広場となんさん南北通りの工事の進捗に伴いまして、なんさん通りの街路灯の更新工事が始まっています。すでに3本の旧街路灯が撤去され今後も来年の10月頃までに順次撤去され来年の11月以降新しい街路灯に置き換わってまいります。その中で会員様より指摘のあった南北通りの街路灯に設置された防犯カメラも街路灯の撤去に伴って撤去されており、また順次撤去されてまいります。そこでなんさん通りの安全安心をどうして守っていくのか？ということのご指摘がありましたが、大阪市建設局さんと協議を行いました結果、工事用の防犯カメラを6台なんさん南北通りに令和7年3月頃まで臨時設置するという事になりました。これにより過去とほぼ同様の監視体制が出来ますのでなんさん通りの防犯体制はひとまず安心だと思えます。

このように様々な問題が発生しておりますが、あと1年半で南北通りが完成いたします。もう少しの辛抱だと思えますが、会員の皆様（特に南北通りの）にも気づかれたことがございましたらご意見よろしく願いいたします。さて東西通りの改善につきましても本日の4時より中央区難波千日前地区と中央区・浪速区の日本橋地区・浪速区の難波中地区の**広域の皆様方**を対象にしてなんさん東西通りの一方通行に関する勉強会を開催いたします。着々と合意に向けて進めております。ぜひ後押しよろしく願いいたします。

来月号のなんさん通信で詳しい内容はお伝えする予定です。

なんさん通信第203号をお届けいたします。

令和4年8月31日

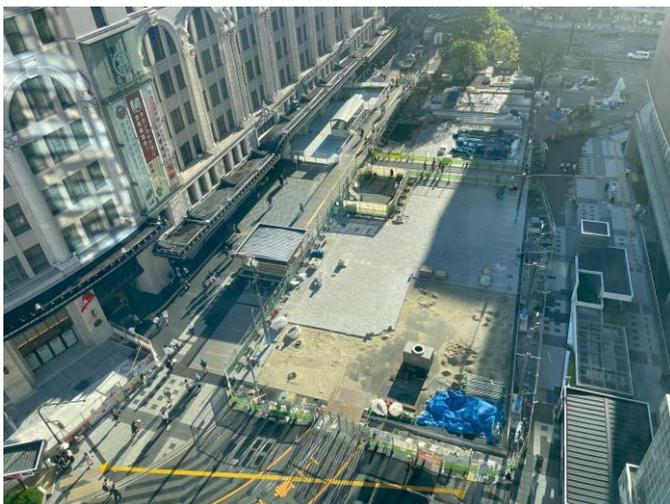
なんさん通り商店会  
会長 木村 次郎

◇『なんば広場』  
いよいよ工事完成へ  
(11月20日頃予定)  
引き続きなんさん南北通  
りの工事も本格的に開始  
されます。

昨年、令和 4 年 11 月 8 日に御堂筋からなんさん通り商店街への車両の流入がストップして約 10 カ月たちしましたが、その間着々と工事は進行しておりほぼ予定通りあと 3 カ月後の 11 月 20 日前後に竣工の予定という事です。詳しい日時は 10 月の 10 日頃に大阪市より発表されるといふ事ですが、現在のところ予定通り進んでいるように聞いております。

既に一度撤去されました大理石製の『女神像』もお化粧直しが完成して『広場』の片隅に置かれておりますし、『段々ベンチ』も姿をあらわしております。また広場となる部分の石も 7 割方が敷かれ今現在は歩

道部分の石が順次張られていっております。またいよいよ 9 月 22 日からはバス停留所が広場の西端(御堂筋沿い)に本設オープンされる予定です。



そして現在、この 11 月後半より始まる広場の管理と運営について急ピッチに様々な案が検討されている真っ最中です。

大きくは①環境の維持について

②広場の利活用についてです。

①については清掃範囲と清掃時間帯そして官民(大阪市と我々)の分担についてまた交通警備については、当面令和 7 年 3 月までは現状を基本とした警備体制の維持で行うが、将来令和 7 年度以降を見据えた広場の警備体制と交通警備体制については、最小経費で最大効果を発揮する警備体制を検討中であります。また環境の維持についての最大の問題点は**放置自転車(違法駐輪車)**の問題でどう防いでいくのか?という事を広場だけでなく御堂筋の周辺やミナミ・日本橋地区全体で考えていく必要があるとのことから先進的に取り組んでいただいて『ミナミまち育てネットワークのまちづくり委員会』が中心となって大阪市建設局本局や建設局工管所、区役所等の行政も一緒になって**ミナミ地区自転車対策ワーキング**を立ち上げ過去 4 回に渡り検討を深化させております。

また広場の利活用については毎週行っている『広場マネージメント会

社設立準備委員会幹事会』の中からプロジェクトを結成し、こちらも『企画ワーキング』として広場使用の基準、使用料、使用方法等の詰めを急いでおります。

一方、なんさん南北通りでも現在無電柱化に向けた『共同溝埋設工事』が進められております。少しずつ掘り返し管の埋設と埋め戻しということがほんの数センチ単位で深夜時間帯の車両の通らない時に行なわれております。現在までになんさん南北通りの街路灯が3本既に撤去済になつており(内1本は防犯カメラ2台付き) 今後本年度11月以降なんさん南北通り西側北部分より順次撤去され次に東側北部分、来(令和6)年6・7月度には西側の南方向、9月・10月には東側の南部分と進められます。また新しい街路灯は令和6年5月にいわゆる道路照明用(高さ10m)5本新設され残りの12本(内大阪市3本・商店会9本)については、令和6年11月に新設の予定です。



在り方(管理方法、費用等)②荷捌き等の交通ルールのスムーズな運用、③地域の犯罪抑止保全(防犯体制・放置自転車対策・はみだし陳列やみだし看板・たばこのポイ捨て防止策や清掃保全等々)そして環境保全(建築協定等の街並環境の向上)への対処方法を確立していかなければなりません。

さらには④南北通りだけでは当然未完了です。なんさん通り商店会は南北、東西両通りがあつて初めて商店街として成立します。

なんさん通りの会員の皆様には今迄に比較するとご面倒やご不便をおかけすることになりますが、我々の次の世代や半世紀先のなんさん通り・なんば・そしてミナミが世界に誇れる街に成るかはこの先の5年にあると言つても過言ではありません！できる限り会員の皆様のご不便やご面倒については少しでも軽減できるよう皆様方とお話し合いをして進めていくつもりです。どんどん建設的なご意見をお待ちしております。

## なんば広場（仮称） オープニングイベントは 『道頓堀リバーフェス ター！』

11月20日前後の完成が見えてきた中でなんば広場のオープニングイベントとして一社大阪活性化事業実行委員会（代表 千田忠司氏）主催、大阪市商店会総連盟、産経新聞大阪本社、なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会各共催にて、毎年おこなわれていきますミナミ地区の最大のイベント『道頓堀リバーフェスタ』を今回のなんば広場のオープニングイベントとして新しくオープンするなんば広場と、なんざ南北通りの一部を使って行い、なんば広場を核にした『なんば広場完成の情報発信』をこのイベントにより大きく全国や世界に向けて発信してゆきます。これは今後の広場の利活用にとって大きな先例となる社会実験であると位置づけられると同時にミナミへの来場者をより

拡大し、大阪・関西万博の機運の醸成をはかりながら大阪ミナミを万博へ向けて大きく発信できる機会となります。また特筆すべきはメイン会場の一角に『なんざさん通り』が名を連ねることが出来るという事です。いよいよ『なんざさん通り』が全国や世界に向けてその名前を発信することができるようになります。今のところ日程は11月25日（土）。11月26日（日）の10:00～20:00が予定されています。なんざさん通りにはサブステージが生まれ、吉本興業を中心とした舞台、そして全国各地より参加する自治体運営の名産品を味わってもらえるキッチンカーを中心とした飲食出展スペースが計画されています。メインステージ（広場の段々休憩スペース兼舞台）では昨年と同様よさこいの全国大会やジャズフェス・OSAKAキッズダンススマイルフェスティバル等の大型催事が目白押しで開催されます。なんざさん通り商店会にとっては将来なんざさん南北通りの北部分の『ほ

こみち指定』を目指し、広場と一体となった運営を行い広場の賑わいを南へそして東へ誘導する試金石（社会実験）としては本当に目を離せない状況となるでしょう。



右は昨年度の道頓堀フェスタ

右は本年度のなんば広場の展開予定図



# 大阪市プレミアム

## 商品券2023

### 9月より参加店募集

大阪市内の対象店舗のみで利用可能な商品券（プレミアム率30%）の発行を通じた需要喚起により、消費の下支えを通して経済のかつ新型コロナウィルス感染者の影響を受け厳しい状況にある市内の小売店舗を支援するとともに、非接触決済の推進を目的とした大阪市による事業です。

**「プレミアム付商品券事業」について**

**依頼事項1**  
2023年7月19日  
第4回第1回協議会

大阪市経済戦略推進課  
地域経済戦略推進室 96153774

- 実施目的**  
物価高騰による市民の負担と企業活動への影響を踏まえ、消費の下支えを通じて、地域経済の活性化を図ることを目的にプレミアム付商品券事業を実施する。
- 商品券の内容**
  - ◆ 種類 利用者のスマートフォン等の有償にかけず電子決済可能な商品券
  - ◆ プレミアム率 30%（1口あたり10,000円の購入金額で3,000円の買い物が可能）
  - ◆ 発行口数 **440万口**
  - ◆ 購入対象者 **市内居住者**
  - ◆ 購入上限 1人あたり4口まで
  - ◆ 対象店舗 **市内にある小売、飲食、サービスの専売店舗**
  - ◆ 利用期間 令和5年12月中旬～令和6年5月31日（予定）
- 事業費**  
事業費総額：164億69百万円
- 事業スケジュール（予定）**
  - 6月29日 補正予算案公表（事業者公募開始（〇フォール方式））
  - 8月中旬 受託事業者決定
  - 9月中旬～ 参加店舗募集（予定：1,311まで）、コールセンター設置（6/30まで）
  - 12月中旬～R6.5月 商品券利用開始\* 商品券の段階的な発行も想定。詳細な実施内容は、公募募集を踏まえて調整・決定。

**【概要】**大阪市内で小売業・サービス業・飲食業等を営む店舗で対象外店舗は今の所未定です。

**【利用期間】**2023年12月中旬～2024年5月1日まで

**【参加店への申し込み期間】**2023年9月中旬から2024年1月末日迄

**【プレミアム商品券購入期間】**

2023年12月中旬～2024年5月1日迄

期間中1口（1枚）13,000円分の商品券を10,000円にて購入一人4口（4枚）迄購入可

但し今回は大阪市内在住者に限り購入可

**【事業費】 164億69百万**

**【発行口数】、 440万口**

プレミアム商品券使用可能店舗をアピールすることで消費喚起を行い来店者数の増加が見込めます！ぜひご参加を検討下さい。

# 千日地藏尊 地藏盆

## 8月23日・24日



8月23日(水)24日(木)は関西では地藏盆の日です。お地藏さんは子供を守る仏で、地藏さんの縁日が8月23日24日となっています。古くは平安時代より始まったという説もあり、また村々の人々が一番よく通る道に道祖神として祀られた仏のほとんどがお地藏さんであったことからこの風習は関西から北陸・中部地方で盛んになったと言われています。

この日は子供がお祭りの主役と言われており子供がお参りしてお菓子などをお下がりとしてもらうこ

とも知られています。

なんさん通り商店街の脇道に千日地藏尊が祀られており3年前には地藏尊をお祭りする皆様の手でその通り(千日地藏尊通り)を石畳化し歩道をきれいに整備されました。今年も千日地藏尊通りが石畳化され3年目の地藏盆を迎え、新型コロナウイルス感染症以後初めて制限のない地藏盆となり、賑やかに開催されました。

特に本年はこの『この街の発展』を祈願し一日も早いなんさん通りの空間再編事業が無事完成することをお地藏様に祈願いたしました。



9月度の活動予定

※かたづけたい

9月5日(火) 9時50分集合

タイトーステーション前

## なんさん通り商店会事務局

大阪市中央区難波千日前5-19

河原センタービル2F

Tel・fax 06-6648-8372

携帯電話 090-5660-3645

メール [nansan1950@nanan.com](mailto:nansan1950@nanan.com)